

平成22年度 ごみ減量・もったいないねット山形 総会

日時：平成22年5月30日（日）

午後1時30分～午後4時

会場：山形市役所11階大会議室



（ごみ減量すすむくん“かるた”から）

次 第

- 1 開 会
- 2 会長挨拶
- 3 市長挨拶
- 4 議長選出
- 5 議 事
 - 第1号議案 平成21年度事業報告及び収支決算報告について
監査報告
 - 第2号議案 平成22年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
 - 第3号議案 役員改選について
 - 第4号議案 規約の一部改正について
- 6 情報交換

テーマ：「生ごみを肥料として活用しよう！」

講 師：ホームセンタージョイ

グリーンアドバイザー 秋場 史浩 さん
- 7 閉 会

平成 21 年度役員

(平成 2 1 年 5 月 3 0 日選任)

会 長	副会長	幹 事	監 事
菅 野 節 子	長 瀬 洋 子 樋 口 孝 司	大 滝 和 子 佐 藤 吉 子 鈴 木 隆 男 高 橋 和 子 和 田 美 紀	金 澤 和 子 渡 辺 明

会員数

平成 2 2 年 4 月 3 0 日現在

() 内は、設立時

個 人	団体	事業者	計
2 1 7 人 (3 5 人)	3 0 団体 (1 4 団体)	1 3 1 事業者 (1 3 事業者)	3 7 8 (6 2)

平成 21 年度部会体制

部 会	部会長	副部会長
買い物エコフレンド部会	高 橋 和 子	田 苗 重 樹 中 村 明 千
5 R ショップ情報発信部会	鈴 木 隆 男	上 野 清 子 半 澤 嘉 弘 高 橋 大
ごみ減量学習部会	佐 藤 吉 子	佐 藤 ハルエ 長 岡 貴 道
広 報 部 会	大 滝 和 子	村 中 秀 郎
ごみ減量推進アドバイザ一部会	和 田 美 紀	五 十 雅 子

平成21年度事業報告（案）

1 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議，情報交換「食品トレーはリサイクル」
第1回役員会		4月23日	総会議案の協議，総会の進め方について
第2回役員会		5月30日	部会長の選任及び部会の進め方について
第3回役員会	拡大	8月27日	部会活動について
第4回役員会		11月24日	会全般及び部会活動について
第5回役員会	拡大	1月20日	平成21年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第6回役員会		3月23日	平成22年度の事業計画及び総会の進め方について



(総 会)



(役 員 会)

2 主な事業

項 目	期 日	摘 要
店頭回収啓発のぼり旗の寄附受納	10月29日	㈱エフピコより寄贈 「店頭回収を利用しましょう」 100枚
ごみゼロ推進功労者表彰受賞	10月31日	主催：ごみゼロやまがた推進県民会議
山形市市政広報番組 「市政の目（YBC）」放映	12月12日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介
広報やまがた掲載	2月 1日	ごみ減量・もったいないねット山形活動紹介



(のぼり旗受け入れ)



(ごみゼロ功労者受賞)

3 各事業部会

部会ごとにスタッフが主体となって、企画・準備から各事業実施までを行った。

(1) 買い物エコフレンド部会 企画会議：5回

店頭回収の取組みや簡易包装の推進を目的とし、消費者・事業者・行政が連携したごみ減量とリサイクルの推進を目指した。

マイバッグ持参の啓発キャンペーン及びスーパーにおける食品トレーリサイクルキャンペーンを実施した。

※透明食品トレー店頭回収店舗の拡大：ヤマザワ、おーばん、元気市場たかはし、生活協同組合 共立社、マックスバリュ、ジャスコ [全6事業者(27店舗)]

項 目	期 日	摘 要
①マイバッグ持参ご協力ありがとうキャンペーン	6月21日	ホームセンター (株)ジョイ下条店
②リサイクルツアー参加	11月 2日	(株)エフピコ東北リサイクル工場にて食品トレーリサイクル見学
③ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	7月24日 10月29日 3月 1日	市主催 スーパー、百貨店、市民団体による情報交換 計3回
④食品トレーリサイクルキャンペーン	11月17日 12月19日 2月10日	食品トレー、透明容器の店頭回収利用呼びかけ 計3回

【延べ133名スタッフ協力】



(企画会議)



(マイバッグキャンペーン, ホームセンタージョイ)



(食品トレーリサイクルキャンペーン, 元気市場たかはし)



(食品トレーリサイクルキャンペーン, ヤマザワ清住町店)

(2) 5R ショップ情報発信部会 企画会議：5回

事業者会員のごみ減量や資源の再利用の取組情報を幅広く発信し、多くの人に周知するとともに、それらの取組を広めるため、スタッフが取材を行い、リサイクルショップ情報やリペアショップ（修理のできるお店）情報を掲載した“もったいないマップ Ver.2”を発行した。

事業者会員数の拡大が図られた。

（平成22年総会時100事業者 → 平成22年3月末131事業者）

項 目	期 日	摘 要
①もったいないマップ取材	7月17日 ～31日	8回，延べ24名
②もったいないマップ発行	9月	発行部数10,000部（本会発行分） 追加発行20,000部（山形市発行分） 計30,000部
③もったいないマップ活用	10月～	食品トレーリサイクルキャンペーン及び ごみ減量学習会，ごみ減量推進アドバイザー 派遣出張講座にて配付 市内スーパー，公民館の窓口等に設置 市主催：家庭系ごみ有料化の地域説明 会にて配付 市内549町内会
④リペアショップ追加取材	2月	2回，9店舗，延べ8名

【延べ46名スタッフ協力】



（企画会議）



（リペアショップ取材）



（リペアショップ取材）



もったいなハマップ
ver.2

(3) ごみ減量学習部会 企画会議：4回

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組みを広めるため、学習会を実施した。多数の参加があり、個人会員の獲得が図られた。

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	8月11日	参加者数：121人 「生ごみリサイクルガーデニング講座」 講師：(株)ジョイ【本会会員】秋場史浩さん
②リサイクルツアー	11月2日	参加者数：62人 (株)エフピコ東北リサイクル工場にて 食品トレーリサイクル見学
③リサイクル体験教室	11月26日	参加者数：50人 「ヘルシーエコクッキング教室」 講師：食生活改善推進協議会【本会会員】 会長 亀谷千代子さん ほか

【延べ88名スタッフ協力 新規会員入会45名】



(企画会議)



(生ごみリサイクルガーデニング講座)



(リサイクルツアー)



(エコクッキング教室)

(4) 広報部会 企画会議：6回

会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めるため、ホームページの更新や情報誌を発行した。さらに、本会イメージキャラクターを活用したごみ減量すすむくんかるたを作製し、ごみ減量の取組みを広めた。

項 目	期 日	摘 要
①ホームページ更新	随 時	[作業部会2回開催] トップページリニューアル、各ページの整理（更新：9回）
②情報誌の発行	11月，3月	第5号（6ページ），第6号（6ページ） 各2,000部発行
③ごみ減量すすむくんかるた 作製・配付	7月 9日 ～ 1月15日 12月 1月 2月13日	[作業部会4回開催] ○山形中央ライオンズクラブ及びNPO まちづくり山形と共同作製（1,700セット） ○配布先：保育園，幼稚園，児童クラブ， プレゼント企画当選者 ○かるた大会（本会共催事業） 会場：市総合スポーツセンター 主催：山形中央ライオンズクラブ
④各種取材	11月 2日 11月26日	部会スタッフによる取材 リサイクルツアー，エコクッキング教室

【延べ105名スタッフ協力】



(企画会議)



(かるた贈呈)



(かるたとりの様子)



(ごみ減量すすむくんかるた)

(5) ごみ減量推進アドバイザー部会 企画会議：3回

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を広めるための講師「ごみ減量推進アドバイザー」を登録し、派遣する仕組みを作りました。

項 目	開 催 日 [主 催 等]	参加 者数	摘 要
①要綱制定	9月14日		ごみ減量推進アドバイザー登録及び派遣に関する要綱
②スキルアップ研修会	9月15日		内容：山形市のごみの現状、ごみの分け方、出し方、ごみ減量の方法等
③登録証交付	10月20日		アドバイザー8名へ交付
④小・中学校長会への案内	2月 5日 2月25日		小学校長会 案内ちらしの説明・配付 中学校長会 //
⑤アドバイザー派遣	12月 5日 [山形市女性団体連絡協議会]	16人	派遣①シニアエコクッキング教室
	12月10日 [個人会員]	14人	派遣②生活一般に関する節約術及び風呂敷の便利な使い方
	2月26日 [東部公民館]	11人	派遣③古布リフォームで鍋敷き作り
	3月12日 [東部公民館]	13人	派遣④エコクッキング教室 固くなった食パンもおいしいカレーパンに！
	3月15日 [ふれあいサロン城西]	55人	派遣⑤生活一般に関する節約術及び風呂敷の便利な使い方
	3月16日 [樫沢公民館]	24人	派遣⑥実践！生ごみリサイクル講座
	3月26日 [大谷幼稚園]	73人	派遣⑦親子で学ぼうリサイクル ～子育て推進事業～
	3月31日 [エコライフの会]	5人	派遣⑧古布リフォームでコサージュ作り

【延べ53名スタッフ協力 新規会員入会8名】



(アドバイザーの皆さん)



(出前講座、ふろしきの包み方)

平成 2 1 年度収支決算報告

(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)

収 入 の 部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,500,000	0	
	山形市補助金	1,500,000	1,500,000	0	山形市より
その他収入		40,000	43,901	△ 3,901	
	繰越金	25,167	25,167	0	
	その他収入	14,833	18,734	△ 3,901	学習会参加費 利息
合 計		1,540,000	1,543,901	△ 3,901	

支 出 の 部

(単位:円)

科 目		予算額 (A)	決算額 (B)	差引増減 額 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		300,000	298,535	1,465	
	会議費	100,000	75,961	24,039	総会・役員会資料印刷費
	事務費	110,000	151,629	△ 41,629	事務用品, OA機器リース料
	通信費	90,000	70,945	19,055	送付料
事業費		1,235,000	1,205,901	29,099	
	広報事業費(広報部会)	410,000	409,076	924	HP管理費, 情報誌発行
	実践活動事業費	825,000	796,825	28,175	
	(買い物エコフレンド部会)	80,000	93,441	△ 13,441	のぼり旗作製「買い物袋をもってこよう」
	(5Rショップ情報発信部会)	200,000	191,502	8,498	もったいないマップ作製
	(ごみ減量学習部会)	150,000	131,696	18,304	講師謝礼, 資料印刷費
	(ごみ減量推進アドバイザー部会)	100,000	55,255	44,745	アドバイザー謝礼, 資料印刷費
	(ごみ減量啓発かるた作製)	295,000	324,931	△ 29,931	かるた作製, かるた大会参加賞
予備費		5,000	0	5,000	
合 計		1,540,000	1,504,436	35,564	

収入金額 1, 543, 901円
 支出金額 1, 504, 436円
 差引金額 39, 465円(翌年度に繰り越し)

監 査 結 果 報 告 書

平成21年度ごみ減量・もったいないねット山形の収支決算について、関係帳簿、預金通帳等を監査した結果、いずれも正確かつ適正に処理されておりましたので報告します。

ごみ減量・もったいないねット山形
会 長 菅 野 節 子 様

平成22年 4 月 8 日

ごみ減量・もったいないねット山形

監 事

金澤 和子 

監 事

渡辺 明 

平成22年度事業計画（案）

1 運営方針

- ◎ 5つのR（リフューズ〔Refuse：辞退〕，リデュース〔Reduce：発生抑制〕，リユース〔Reuse：再使用〕，リペア〔Repair：修理〕，リサイクル〔Recycle：再生利用〕）を推進する取り組みを市内全域に広めます
- ◎ 会や会員の情報を発信・共有し，会員や活動の輪を広げます
- ◎ 「もったいない」という共通の認識のもとに，会員の声を聞き，開かれた運営を行います

2 総会・役員会

項 目	区分	期 日	内 容
総 会		5月30日	議案審議，情報交換「生ごみを肥料として活用しよう」
第1回役員会		4月20日	総会議案の協議，総会の進め方について
第2回役員会		5月30日	部会長の選任及び部会の進め方について
第3回役員会	拡大	8月	部会活動について
第4回役員会		11月	会全般及び部会活動について
第5回役員会	拡大	1月	平成22年度予算執行状況及び今後の執行見込みについて
第6回役員会		3月	平成23年度の事業計画及び総会の進め方について

3 各事業部会

(1) 買い物エコフレンド部会

レジ袋や食品トレー等容器包装物の発生抑制及び資源化促進を図るため，事業者・消費者・行政が連携して取り組める行動の情報を共有し，三者が連携したごみ減量の取組を進めます。

項 目	期 日	摘 要
①食品トレーリサイクルキャンペーン	6月～7月	スーパー
②紙製容器包装（雑がみ）資源化キャンペーン	6月～7月	スーパー・百貨店
③簡易包装キャンペーン	7月・11月	スーパー・百貨店
④ごみ減量・資源化に向けた会議への参加	7月・11月・2月	市主催 スーパー，百貨店，市民団体による情報交換会
⑤マイバッグ持参キャンペーン	随 時	

(2) 5R ショップ情報発信部会

事業者におけるごみ減量や資源の再利用の取組みについて、消費者が利用できるよう情報を発信し、事業者及び消費者のごみ減量等の取組み拡大を目指します。

項 目	期 日	摘 要
①レンタルショップ取材	7月～9月	
②（仮称）もったいないガイドブック作製・配付	12月	リサイクルショップ，リペアショップ，レンタルショップ情報など
③レンタルショップ情報のホームページ掲載	3月	

(3) ごみ減量学習部会

ごみ処理の現状を学び、また、資源の再利用方法を体験し、地域や職場等においてごみ減量等の取組を実践します。活動テーマ：生ごみの減量・資源化の推進

項 目	期 日	摘 要
①ごみ減量学習会	5月30日	生ごみを肥料として活用しよう 講師：ホームセンタージョイ【本会会員】 グリーンアドバイザー 秋場史浩さん
②リサイクルツアー	10月上旬	生ごみの肥料化工場見学
③リサイクル体験教室	11月26日 1月26日	「エコクッキング教室」 講師：食生活改善推進協議会【本会会員】 会長 大場 州子さん ほか

(4) 広報部会

ホームページや情報誌を通して、会や会員の活動情報やごみ減量等の情報を発信・共有を行い、ごみ減量の輪を広めます。

項 目	期 日	摘 要
①ホームページ更新	随 時	
②情報誌の発行	11月，3月	第7号，第8号 各2，000部
③減量すすむくんエコキャップBOXの作製・配付	11月	各家庭におけるエコキャップ収集のきっかけづくりを目的とし、会員及び一般市民に配布
④各種取材	随 時	各事業に参加し取材を行う

(5) ごみ減量推進アドバイザー部会

ごみの減量や資源の再利用の必要性や実践方法を会員自らが学び、地域や学校等においてごみ減量の取組みを広めます。

項 目	期 日	摘 要
①アドバイザー派遣	随 時	
②新規アドバイザー募集	5 月	
③スキルアップ研修会	9 月	アドバイザー登録のための研修会 内容：山形市のごみの現状、ごみの分け方、出し方、ごみ減量の方法等
④アドバイザー登録証交付	1 0 月	

平成22年度収支予算（案）

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

収入の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
補助金収入		1,500,000	1,500,000	0	
	山形市補助金	1,500,000	1,500,000	0	山形市より
その他収入		70,000	40,000	30,000	
	繰越金	39,465	25,167	14,298	
	その他収入	30,535	14,833	15,702	参加費500円×30人×2回 利息
合 計		1,570,000	1,540,000	30,000	

支出の部

科 目		予算額 (A)	前年度 予算額 (B)	増減 (A)-(B)	摘要
大科目	中科目				
管理費		290,000	300,000	△ 10,000	
	会議費	110,000	100,000	10,000	総会・役員会資料印刷費
	事務費	90,000	110,000	△ 20,000	事務用品, OA機器リース料
	通信費	90,000	90,000	0	送付料
事業費		1,275,000	1,235,000	40,000	
	広報事業費(広報部会)	440,000	410,000	30,000	HP管理費, 情報誌発行
	実践活動事業費	835,000	825,000	10,000	
	(買い物エコフレンド部会)	50,000	80,000	△ 30,000	食品トレーリサイクルキャンペーンなど
	(5Rショップ情報発信部会)	270,000	200,000	70,000	(仮称)もったいないガイドブック作製
	(ごみ減量学習部会)	100,000	150,000	△ 50,000	ごみ減量学習会, リサイクルツア- , エコクッキング教室
	(ごみ減量推進アドバイザー部会)	100,000	100,000	0	アドバイザー派遣
	(ごみ減量啓発グッズ作製)	315,000	295,000	20,000	エコキャップBOX作製
予備費		5,000	5,000	0	
合 計		1,570,000	1,540,000	30,000	

第3号議案

役員改選について
(任期：平成22年度総会～平成24年度総会)

新役員	
役職名	氏 名
会 長 (1人)	
副会長 (若干名)	
幹 事 (10人以内)	
監 事 (2人)	

第4号議案

規約の一部改正について

第14条に次の1項を加える。

- 2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。

附 則

この規約は、平成22年 5月30日から施行する。

ごみ減量・もったいないねット山形規約新旧対照表

改 正 後	改 正 前
(会計年度) 第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。 <u>2 会は、事業年度開始の日から総会の日までの本会予算について、前年度の収支予算に準じて執行することができる。</u>	(会計年度) 第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

ごみ減量・もったいないねット山形 規約

(名称)

第1条 この会は、「ごみ減量・もったいないねット山形」(以下「会」という。)という。

(目的)

第2条 この会は、市民、事業者、行政が、山形市域におけるごみの減量及び資源の再利用(以下「ごみ減量等」という。)を推進するために、共に考え、実践し、相互に協力・連携を図り、循環型社会の形成をめざす。

(事業)

第3条 この会は、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) ごみ減量等のための情報発信
- (2) ごみ減量等のための実践活動
- (3) その他、この会の目的を達成するための必要な事業

(会員)

第4条 この会の会員は、市民、市民団体、事業者、事業者団体及び山形市で構成する。

(入会・退会)

第5条 入会しようとする者は、入会申込書を提出することとする。

2 退会するときは、退会届を提出することとする。

(役員)

第6条 この会に、次の役員を置く。

- (1) 会長 1人
- (2) 副会長 若干名
- (3) 幹事 10人以内
- (4) 監事 2人

(役員の選任)

第7条 役員は、総会において会員のうちから選任する。

2 副会長のうち、1人は山形市のごみ減量を所管する部長が務める。

3 前条にあげる役員は、相互に兼ねることができない。

(役員の職務)

第8条 会長は、この会を代表し、業務を総括する。

2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故あるときは、その職務を代行する。

3 幹事は、会長の指示により、会務を処理する。

4 監事は、会計を監査し、その結果を会に報告する。

(役員の任期)

第9条 役員の任期は、2年とする。ただし、再任を妨げない。

(アドバイザー)

第10条 この会に、アドバイザーを置くことができる。

2 アドバイザーは、必要に応じ会長が依頼する。

(総会)

第11条 総会は、毎年1回会長が招集する。ただし、必要に応じ臨時総会を開催することができる。

2 総会の議長は、総会出席会員の中から選出する。

(総会の定足数)

第12条 総会は、会員の過半数の出席がなければ開催することができない。

ただし、委任状を提出した者は出席者とみなす。

(経費)

第13条 この会の経費は、市の補助金及びその他の収入をもって充てる。

(会計年度)

第14条 この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

(議決事項)

第15条 総会は、次の事項を議決する。

(1) 規約の変更

(2) 事業計画および収支予算

(3) 事業報告および収支決算

(4) その他、この会の運営に関する重要な事項

(議決)

第16条 総会の議事は、出席会員の過半数をもって決し、可否同数のときは議長の決するところによる。

(役員会)

第17条 役員会は、会長、副会長、及び幹事をもって構成し、必要に応じ会長が招集する。

2 役員会の議長は、会長とする。

3 役員会は、総会に付議する事項、会の運営に関する事項等を審議する。

4 役員会は、その他会長が必要と認めた事項について協議し、事業を運営する。

(事務局)

第18条 当分の間、事務局を山形市のごみ減量を担当する課に置く。

(委任)

第19条 この規約に定めるもののほか、この会の運営に関し必要な事項は、役員会において別に定める。

附 則

1 この規約は、平成18年12月16日から施行する。

2 この会の設立当初の役員の任期は、第9条1項の規定にかかわらず、成立の日から平成20年総会の日までとする。

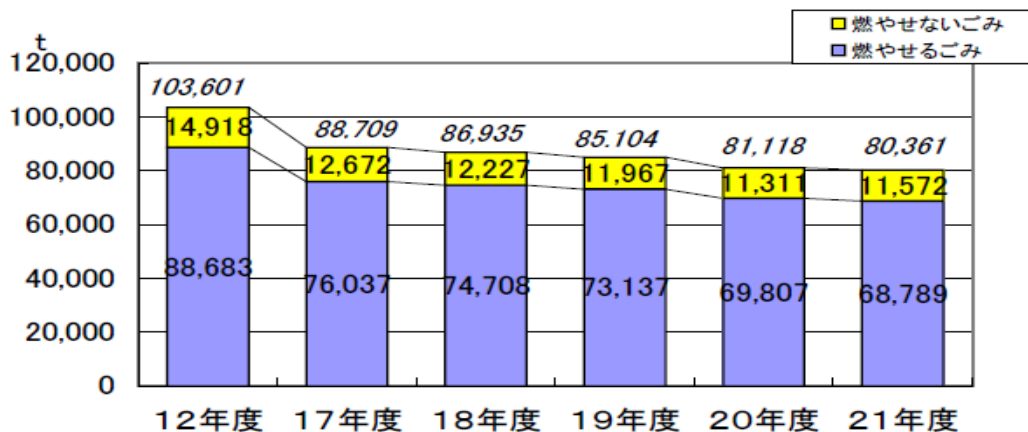
附 則

この規約は、平成21年5月30日から施行する。

山形市のごみの現状について

(平成21年度実績から)

1 燃やせるごみ・燃やせないごみ別発生状況

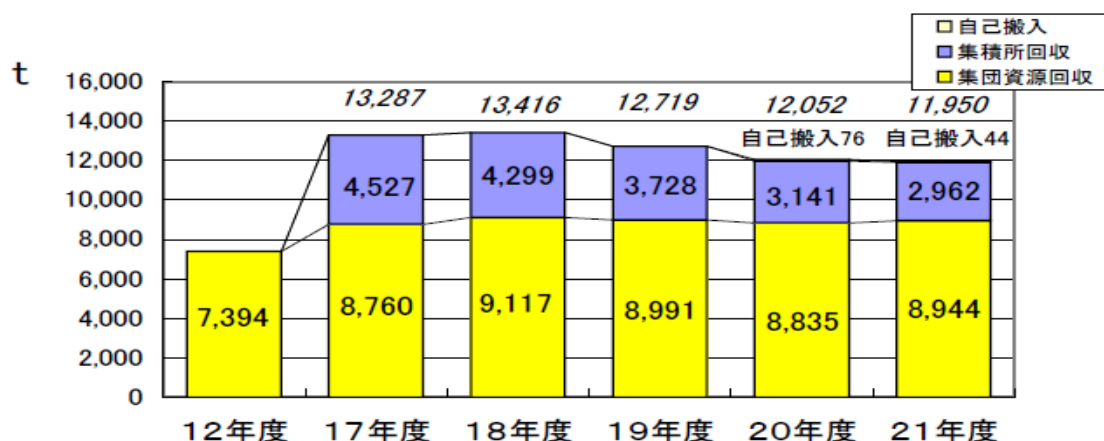


(単位 t)

	燃やせるごみ	燃やせないごみ	計
家庭系	48,151	10,503	58,654
事業系	20,638	1,069	21,707

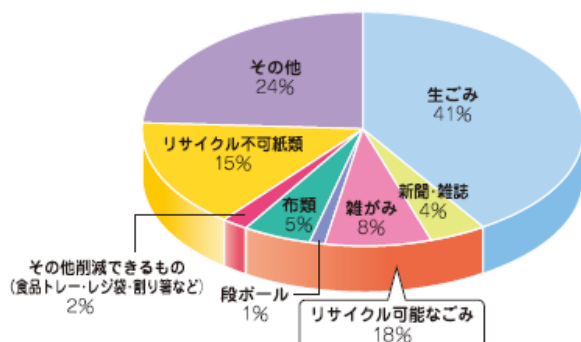
2 集団資源回収と集積所回収別発生状況

※自己搬入-資源物引取事業所への搬入量



実施団体数	451	508	515	514	514	518
-------	-----	-----	-----	-----	-----	-----

もやせるごみの中には...
まだまだ資源物がいっぱい!!



◆家庭から出される燃やせるごみの内訳 H20

ごみの中には、「生ごみ」や「古紙類」等、まだまだ減らせるものや、リサイクルできるものが多く含まれているんだよ。

“もったいない”を合言葉に、ごみ減量、リサイクルにご協力下さい!!

～豊かな環境を
次の世代に!～

